別紙様式5号（第7の3及び第8の3関係）

2　先進的農業経営確立支援タイプ・地域担い手育成支援タイプ

1　融資主体型（地域担い手育成支援タイプ）

基本情報・地区の成果目標

No	市町村名	地区名	農業地域類型	事業実施主体（市町村又は都道府県名）	事業内容	地区毎の助成対象者の整理番号	助成対象者名（合計は経営体数）	1年度目の達成状況（評価結果）	①付加価値額の拡大 計画	実績	達成状況（%）	②経営面積の拡大 計画	実績	達成状況（%）	③農産物の価値向上 計画	実績	達成状況（%）	④単位面積当たり収量の増加 計画	実績	達成状況（%）	⑤経営コストの縮減 計画	実績	達成状況（%）	⑥農業経営の複合化 計画	実績	達成状況（%）	⑦農業経営の法人化 計画	実績	達成状況（%）
1	三笠市	三笠西	山間農業地域	三笠市	1-2	1		必須目標100% 事業関連取組目標0%	1	1	100%	0	0	–															
地区計									1	1	100.0%																		
2	三笠市	大里	山間農業地域	三笠市	1-2	1		必須目標100% 事業関連取組目標100%	1	1	100%	1	1	100%															
地区計									1	1	100.0%	1	1	100.0%															
合計									2	2	100.0%	1	0	0.0%															

経営体別の成果目標：必須目標（付加価値額の拡大）（被災農業者の農業経営の維持）

No	コード	現状年度	現状値	1年度目 計画	実績	2年度目 計画	実績	3年度目 計画	実績	単位	1年度目達成状況（%）	実績を確認した資料名等	補正の内容
1	[illegible]	30	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]		[illegible]		円	[illegible]	青色申告書、農地台帳	
2	[illegible]	元	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]		[illegible]		円	[illegible]	[illegible]	

経営体別の成果目標：選択目標1

No	コード	現状年度	現状値	1年度目 計画	実績	2年度目 計画	実績	3年度目 計画	実績	単位	1年度目達成状況（%）	実績を確認した資料名等	補正の内容
1	[illegible]	元	22	22	22	22		24		ha	–	[illegible]	
2	[illegible]	元	8.54	11.03	11.64	12.72		13.72		ha	[illegible]	農地台帳、作業委託契約書	

経営体別の成果目標：選択目標2

No	コード	現状年度	現状値	1年度目 計画	実績	2年度目 計画	実績	3年度目 計画	実績	単位	1年度目達成状況（%）	実績を確認した資料名等	補正の内容
1													
2											0		

導入した施設等情報・経費情報・保険等加入情報・評価所見

No	整備内容 整理番号	区分	助成対象者毎の整備内容の整理番号	機械等名称及び能力・規模等	事業費（円）	国費（円）	融資額（円）	自己資金（円）	都道府県費（円）	市町村費（円）	その他（円）	国以外の補助の有無	保険加入年月	保険会社等の名称	事業実施主体の評価	都道府県の評価	備考
1	1	[illegible]	1	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]								「付加価値額の拡大」は3年度目の目標を1年度目で達成することができた。「経営面積の拡大」については、1年度目に目標を設定していない。引き続き農地を探すこととし、目標年の目標達成に向けて関係機関と協力し助言及び指導を行う。		
	6	[illegible]	2	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]										
	7	[illegible]	3	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	8,000									
地区計					[illegible]	[illegible]	[illegible]	8,000									
2	8	[illegible]	1	ドローン一式	[illegible]	[illegible]	[illegible]	558							「付加価値額の拡大」及び「経営面積の拡大」において3年度目の目標達成には至っていないが、1年度目の目標は達成することができた。2年度目以降についても経営拡大や作業受託面積の増加を進め目標の達成をすることとし、関係機関と協力して助言		
地区計																	
合計																	

（注）1 「市町村名」の欄については、都道府県が事業実施主体となる場合においては、関係する市町村の全てを記載すること。

2 被災農業者支援型の場合、「地区名」の欄については、記載を要しない。

3 「農業地域類型」の欄については、複数の区分が該当する場合、該当するすべての地域類型を記載すること。

4 「事業内容」の欄の記載に当たっては、Ⅰ－1、Ⅰ－2及びⅡの別を記載すること。

5 「地区の成果目標」の欄については、「経営体別の成果目標」欄から、別紙第7に基づく点検又は第8に基づく点検評価を行った年度の「計画」及び「実績」値を記載した経営体数を各成果目標ごとに記載すること。

6 各欄における「コード」及び「区分」の欄の記載に当たっては、(3)の先進的農業経営確立支援タイプ及び地域担い手育成支援タイプ整理番号表（以下「整理番号表」という。）に基づき番号を記載すること。

7 「経営体別の成果目標」の欄の「計画」欄については、別紙様式1号の2の(2)の1の「成果目標の設定状況」欄の必須目標及び選択目標の1年度目、2年度目、3年度目の設定値及び単位を記載すること。

8 同欄の「実績」欄については、計画値に対する当該年度の実績値を記載すること。

9 同欄の「○年度目達成状況(%)」の欄については、(実績-現状)/(年度計画-現状)×100により求めるものとする。（小数点第2位は切り捨て、小数点第1位まで記載。）

10 同欄の「補正の内容」の欄については、天災その他の外的要因の詳細及び補正の方法（実績値の補正過程）を記載すること。

11 「導入した施設等情報」の欄については、助成対象者ごとに、導入した1施設等ごとに記載すること。

12 ※印のある欄については、被災農業者支援型の場合のみ記載する欄のため、融資主体補助型のみの場合は欄の省略を行うこと。

13 「保険等加入情報」の欄については、本要綱第7及び第8に基づき検査を行う際、毎年度、加入が継続されているかを事業実施主体に確認を行った上で記載すること。

14 「評価所見」の欄については、本要綱第7に基づく点検又は第8に基づく点検評価の結果に基づき記載するものとし、事業実施主体からも所見を求め記載すること。
また、達成に立ち遅れがある場合については、その要因を把握した上で達成に向けた具体的な取組内容を記載すること。
なお、目標が達成されていない場合（必須目標が達成されていない場合及び事業関連取組目標がおおむね達成されていない場合）は、別途、事業実施主体に別紙様式5号の2により提出を求め、具体的な改善措置及び達成見込時期等を記載すること。

15 事業実施年度の必須目標及び目標年度の前年度の必須目標の達成状況がいずれも80%未満である助成対象者並びに目標年度の必須目標の達成状況が80%未満である助成対象者については、専門家等を活用した重点的な指導の内容を記入すること。